

令和6年度  
首都圏大月市会  
総会



令和6年6月29日  
大月市



## 次 第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 大月市長挨拶
- 4 議事（１）第１議案 令和５年度事業報告及び決算報告  
（２）第２議案 令和６年度事業計画及び予算（案）
- 5 来賓祝辞
- 6 来賓紹介
- 7 閉 会

- ~~~~~
- 13：30～ 市制施行70周年記念事業 文化講演会
- ・講演 「藤原道長はどんな政治家だったか  
紫式部の人生 源氏物語」  
：日向一雅 明治大学名誉教授
  - ・落語 創作落語「末摘花」：林家正雀師匠
  - ・トークショー

- 16：30～ 懇親会
- 1 開会のことば
  - 2 乾杯  
～ 歓談 ～
  - 3 閉会のことば

第1号議案 令和5年度 事業報告及び決算報告について

## 令和5年度 首都圏大月市会 事業報告

### ○山梨県人会連合会 主催事業

令和5年5月30日（月）

令和5年度第1回理事会（上野精養軒）

令和5年6月4日（日）

山梨県人会連合会 第74回総会・懇親会（京王プラザホテル）

令和5年10月31日（火）

令和5年度第2回理事会（上野精養軒）

令和5年11月14日（火）

令和5年度「幸せ実感！知事とふるさとを語る会」（京王プラザホテル）

令和5年12月20日（水）

令和5年度第3回理事会 単位団体代表者会議（上野精養軒）

令和6年1月31日（水） 令和6年新春賀詞交歓会（ホテル雅叙園東京）

### ○首都圏大月市会 事業

令和5年5月21日（日）

首都圏大月市会設立総会開催（43名出席）

令和5年6月18日（日）

『大月桃太郎ゴミ退治』への参加（猿橋周辺）

令和5年6月26日（月）

第1回 理事会

令和5年11月13日（月）

第2回 理事会（市制施行70周年記念事業への参画について）

### ○ふるさと情報発信 「広報おおつき」の定期送付

# 令和5年度 首都圏大月市会 決算報告

(単位：円)

収 入		支 出	
項目及び内容	金 額	項目及び内容	金 額
会費 (69名×2千円)	138,000	総会費(懇親会含)	185,622
総会・懇親会負担金 (43名×3千円)	129,000	県人会連合会負担金	30,000
		通信費	2,840
		手数料	370
合計	267,000	合計	218,832

収入支出差引差額48,168円は、次年度へ繰り越します。

議案第2号 令和6年度 事業計画（案）及び令和6年度 予算（案）について

## 令和6年度 首都圏大月市会 事業計画（案）

### 1. 首都圏大月市会の会員へふるさと情報の発信

広報おおつきの定期送付、大月市内等でのイベント紹介等

### 2. 首都圏大月市会理事会の開催

### 3. 首都圏大月市総会・懇親会の開催（6月29日）

### 4. 市制施行70周年記念事業 文化講演会の市との共同開催（6月29日）

### 5. 山梨県人会連合会 主催事業への参加

月日	行事・会議名	会場
令和6年 4月17日（水）	令和6年度予算会議	アルカディア市ヶ谷
令和6年 5月27日（火）	第1回理事会	上野精養軒
令和6年 6月 2日（日）	第75回総会・懇親会	京王プラザホテル
令和6年10月31日（木）	第2回理事会	上野精養軒
令和6年11月 6日（水）	知事と語る会	京王プラザホテル
令和6年12月11日（水）	第3回理事会	上野精養軒
令和6年12月11日（水）	単位団体代表者会議	上野精養軒

# 令和6年度 首都圏大月市会 予算 (案)

(単位：円)

収 入		支 出	
項目及び内容	金 額	項目及び内容	金 額
会員会費 (80名×2千円)	160,000	総会費 (懇親会含)	180,000
総会・懇親会 負担金 (40名×3千円)	120,000	県人会連合会 負担金	30,000
寄附金	100,000	通信費	20,000
繰越金	48,168	手数料	5,000
		予備費	193,168
合 計	428,168	合 計	428,168

## 首都圏大月市会 役員

会 長	高杉 暢也	元韓国富士ゼロックス株式会社会長 (財)アジア・ユーラシア総合研究所 評議員 2009年ソウル市名誉市民称号受賞
副 会 長	渡邊 勝	元首都高速道路公団 理事 元(財)首都高速道路補償センター理事長 都留高東都折鶴会会長
副 会 長	村上 雅則	プロ野球 大リーグ (ジャイアンツ)、南海 (日米通算成績 108勝83敗39S)、 野球評論家国連 UNHCR 協会 国連難民サポーター”
	井上 茂 (林家正雀)	落語家
	小林 一美	横浜市 前副市長 公益社団法人国際園芸博覧会協会 事務次長 横浜市住宅供給公社 理事長
理 事	日向 一雅	明治大学名誉教授、東大文学博士、 紫式部学術賞 (紫式部顕彰会) 受賞
	小林 雅英	プロ野球 ロッテ、大リーグ (インディアンズ) (日米通算成績 40勝39敗234S)、野球解説者
	天野 幸夫	落語芸術協会参事 落語家 (三遊亭小遊三)
監 査 役	村島 温子	国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター主任副センター長 妊娠と薬情報センター長、日本母性内科学会理事長 日本リウマチ学会理事
	志村 隆夫	大月市役所 会計管理者
首都圏在住者		
特 任 理 事	天野 忠彦	元富士通株式会社、 元NTTインターネット株式会社取締役、 都留高東都折鶴会副会長
顧 問	小林 信保	大月市長
事務局長	藤本 典久	大月市総務部秘書広報課長
会 計	井上 光美	大月市総務部秘書広報課秘書担当リーダー

# 首都圏大月市会 会則

## (名称)

第1条 本会は首都圏大月市会（以下「本会」という。）と称し、事務局を大月市役所総務部秘書広報課（山梨県大月市大月二丁目6番20号）に置く。

## (会員)

第2条 本会は、大月市で生まれ育った者及び大月市ゆかりの者並びに本会の目的に賛同する個人及び法人をもって構成する。

## (目的)

第3条 本会は、会員相互の親睦と交流を図り、ふるさと大月への貢献と郷土の発展に寄与することを目的とする。

2 本会として新しい魅力を生み、よき人が集いよき活動を展開していく。

3 自らやりがいと情熱を持ち、大月市さらには山梨県の発展を念頭においた活動を展開していく。

## (事業)

第4条 会員は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 会員相互の親睦に関すること

(2) 郷土の発展及び活性化に関すること

(3) その他、会員の希望及び本会が必要と認める事業

## (役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 10名以内

(3) 理事 若干名

(4) 監査役 2名

(5) 首都圏在住者特任理事 1名

(6) 事務局長 1名

(7) 会計 1名

2 本会に、次の役員を置くことができる。

(1) 名誉会長 1名

(2) 顧問・相談役 若干名

## (役員を選任)

第6条 理事は、会員の中から選出し、総会にて承認する。

2 会長は、理事会において理事の中から選出し、総会において承認する。

3 その他の役員は、理事会において推薦し、総会にて承認する。

(役員職務)

第7条 役員は、次の職務を行う。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- (3) 会計は、本会の会計事務を処理する。
- (4) 監査役は、本会の会計事務及び業務執行について監査を行い、毎年総会において報告する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

(総会)

第9条 総会は、全会員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集し議長となり、事業計画、予算決算、役員、会則、その他重要事項を審議議決する。
- 3 議会の議事は、総会出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決すところによる。

(理事会)

第10条 理事会は、役員(名誉会長、顧問・相談役を除く。)をもって構成する。

- 2 理事会は、会長が招集し議長となり、総会に付議すべき事項などを審議決定する。
- 3 理事会の議事は、理事会出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決すところによる。

(財務)

第11条 本会の運営に要する経費は、会費及びその他の収入をもって充てる。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(会費)

第12条 本会の年会費は、法人会費1万円、個人会費2千円とする。

(設立)

第13条 本会の設立年月日は、令和2年12月18日とする。

(委託)

第14条 この会則に定めるものほか必要な事項は、会長が別に定める。

附則

- 1 この会則は、令和2年12月18日から施行する。
- 2 発足時の会計年度は、施行日より翌年度の3月31日までとする。
- 3 発足時の役員任期は、翌々年度の総会までとする。